



かみさだ れいこ
神定 黎子 さん(84歳)
プロフィール

1941年、東京都拝島村（現：昭島市）生まれ。新座市、富士見市で小学校教員を勤め、定年退職後、音楽活動を始め。富士見市に住み50年近くになる。2020年度、シラコバト賞(※)を受賞。

神定れい子コンサートは、原則毎月最終水曜日、鶴瀬コミュニティセンターホールにて開催！詳しくは、毎号のつるせ公民館だより4面『コミセンホール通信』欄をチェック！

嬉しかったこと、感動したことは、
すごく暑い日、寒い日、嵐の日でも、いつも変わらずお客さんが来てくれ、「歌を聞いてよかった！」「元気が出た、また来るね」と言ってくださること。
また上手い下手関係なく、出演者が一所懸命に演じる姿を見ると、お客さんに歌の心が伝わった、共感した。



ピアニストの藤本ゲンさんと

たときは満足します。
長く続いている秘訣は、
身体がまあ丈夫なこと。歌うと、自分も観客もピアノニストも楽しく元気になるからです。舞台は生きている証です。



観客と出演者勢ぞろいで合唱

また私を支えてくれる人がたくさんいることです。
お客さん、ピアニスト、作曲の先生、会場係、公民館の職員等々多くの友達に感謝、感謝です。
公民館だより
読者へのメッセージ
今、自分がやりたいこと、やるべきことをはっきりさせて、いかに生きるかを大切に考えてほしい。
そしてできるだけ社会が、世界が、まわりの人たちが、幸せになるように、自分の特性を生かして生きていてほしいと思っています。

『今が一番！(抜粋)』
神定黎子 作詞作曲
(前略)
今が一番若い時、
もうすぐこの世から
いなくなる。ゴーヤも
ピアノも おわかれだ
寝たきり老人、ねたつきり
死ぬこといつも 目の前に
常に自分に問うている
常に自分に問うている
やるべき事は何なのか
やりたい事は何なのか
今、やることは何なのか
常に自分に問うている
今が一番若い時、
今が一番良い時、
今が一番良い時、

『がんばれ音頭(抜粋)』
神定黎子 作詞作曲
(前略)
嘆いたって 治らない
おいしいもんでも食べて
なにがいいたかな
明るいひざし 花も笑う
ソレ ドッコイ
いけいけ ゴーゴー
ドンガドン ソレ
(中略)
さびしい時は 悲しい時は
ひとにやさしくしてごらん
いいこと一つ してごらん
勇気が 勇気が
わいてくる



取材中の様子。
言葉をすぐ歌と身体で表現されました。

コンサートを拝見して
ホールの中に居る男性の、
温かいどこか懐かしくなる
ような歌声に、その方の人
生が感じられるようで素敵
だなと思いました。
神定さんは水色のドレス
を身にまとい、杖をついて
司会をされ、とてもいきい
きとされていました。
(伊勢田編集委員)
取材を終えて
エネルギーの塊というの
は正に神定さんを表現する
言葉です。身体から湧き出
る想いを言葉や歌に乗せて
私たちに届けてくれます。
それはステージ上のことだ
けではありません。またお
会いするのが楽しみです。
方です。(黒澤編集委員)

公民館だよりを読んでのご感想やご意見をお寄せください。電話・FAX・窓口で受け付けています。

美しい懐かしい歌を届けて 神定れい子コンサート

鶴瀬コミュニティセンターホールで、20年近く毎月無料で気軽なコンサートが開かれているのは、ご存じですか。3月には、お仲間12組が出演するコンサートもありましたが、主宰する「神定れい子ミュージックサロン」代表の神定れい子さんにお話を伺いました。

コンサートはいつから
定年退職後、平成18年
(2006年) 11月に初め
てのコンサート、平成19年
(2007年) 3月から毎
月無料で開催しています。
新型コロナウイルス流行前までは、
お菓子、飲み物も出して
いました。
始めたきっかけは
美しい、懐かしい内容や
言葉がよくわかる日本の歌
のコンサートが身近になく、
テレビなどでもなかなか放
送されないの、自分で始
めました。声楽のレッスンを
受けていましたが、場数を
踏むほどうまくなるとか
で、発表の場が欲しく、ま
た舞台で独唱したいと思っ
ていました。年に1回また
は2回、仲間たちにも舞台
を提供していますが、仲間
も同じような思いです。
どんな曲を歌いますか
毎月テーマが決まってい
ます。1月は年の初めに、

2月は早春、3月は一般募
集、4月は動物たちの歌、
5月は母・女の生き方、6
月は雨・草木花、7月は山・
川・お盆・故郷、8月は戦
争・海、9月は一般公募
(変わる可能性大)、10月
は創作曲、11月は秋、12月
は外国から来た日本化した
歌・クリスマスソング・年
の終わりに。歌のジャンル
は文部省唱歌、童謡、歌謡
曲、演歌、軍歌、シャンソ
ン、自作曲と、何でもあり
です。その時の心境や世界
情勢なども考え、その時に
一番歌いたい歌を選曲して
います。
自作曲とは
自分の思ったこと、感じ
たことが歌になり、300
曲近く作詞作曲しています。
『がんばれ音頭』という曲
は、フレイル予防の体操の
会で踊りもつけてみんなと
よく歌います。今は「若い」
をテーマにした曲や草花、
自然、小動物の歌を多く作っ
ています。

神定れい子と仲間たちコンサート 仲間たちの声



・宝塚の歌をなによりきりで歌
い演じさせて頂き、幸せ
です！感謝♡♡N・Y♡
・鶴瀬公民館のピアノはと
ても音が良く弾きやすい。
腕が伴わない！♡O・N♡

『神定れい子と仲間たちコ
ンサート』は、「あなたも舞台
で気軽なコンサート」をコン
セプトに、年に1回(以前は
2回)一般応募者を募って開
催されています。
出演者(仲間たち)に、声
を寄せていただきました。
(編集委員)

＊次はあなたの出番です＊

・10年以上毎回出演してい
ます。皆様上手で励みに
なります。♡T♡
・二胡で声がかかり、今は
篠笛で参加。思いつきり
音楽表現できる場です。
♡O・Y♡
・私は演歌が好きです。ピ
アノ演歌演奏って、とて
も魅力的です。♡S・K♡
・初めてで緊張しましたが、
神定さんから元氣とパワ
ーをもらいました。
♡フラサークル オリオリ♡
・とても響きの良いホール
で歌わせていただき楽し
んでいます。♡M・K♡
・フレンドリーな皆様に支
えられて参加できること
に感謝です。♡I・T♡
・年に二回、ホールで歌う
機会があり、励みになっ
ています。♡女性♡
・ピアニストとして、たく
さんの方と一緒できて
幸せです。♡F・G♡